

令和8年度 課の運営方針書

産業振興部 商工振興課

1 課の運営方針

【課の使命】

カーボンニュートラルコンビナートの推進、企業誘致等を通じた多様な就労機会、地域雇用の確保や中心市街地における賑わいの創出及び回遊性の強化により、商工業の活性化を図ります。

【課の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

- ① カーボンニュートラルコンビナートの推進
2050年カーボンニュートラルの実現に向け、水素や木質バイオマス材の利活用による産業振興とともに、周南コンビナートの脱炭素化を推進します。
- ② 中小企業等の経営安定化
持続可能な地域経済を実現するため、関係機関と連携した中小企業等の経営安定化に向けた取組を推進します。
- ③ 地域就労促進事業の推進
関係機関と連携して、多様な人材の確保・育成、求職者の就労促進を図ります。
- ④ 企業立地の促進と新産業の創出
地域特性や優位性等の情報発信や補助制度等の支援措置により、新たな企業進出や既存企業の事業拡大等を促進します。
- ⑤ 中心市街地の賑わい創出と回遊性強化
徳山駅前賑わい交流施設を核として、南北自由通路、駅前広場等公共空間及び公共施設等の利活用を推進し、中心市街地の賑わいの創出及び回遊性の強化を図ります。

【行政経営への取組】

関係機関等からの情報収集・意見交換等を積極的に行い、経済情勢や事業者ニーズに対応した効率的・効果的な事業の推進を図ります。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(商工労働担当) 商業・工業・中小企業等の振興、労働福祉の推進、労働福祉施設の管理運営
(中心市街地活性化推進担当) 徳山駅周辺整備や再開発事業を活かした面的な活性化、駅前賑わい交流施設等の利活用及び管理
(企業立地推進室) 産業基盤の強化、企業立地の促進
(コンビナート脱炭素推進室) 周南コンビナート脱炭素化の推進、水素・木質バイオマス材の利活用推進

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	24人	うち	正職員	17人	・	会計年度 任用職員	7人	人件費	正職員	127,551千円	会計年度 任用職員	8,907千円
-----	-----	----	-----	-----	---	--------------	----	-----	-----	-----------	--------------	---------

※R6職員平均給与(7,503千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	1,091,846千円	歳出予算額	1,283,526千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	17事業
-------	-------------	-------	-------------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順）第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

推進施策別 優先順位	推進施策	令和11年度までに実現したい成果
1	1 産業 1 商工業の振興 1 カーボンニュートラルコンビナートの推進	地域資源である「水素」や「木質バイオマス材」の利活用とともに、産学官民の連携により、周南コンビナートの産業競争力の維持・強化とカーボンニュートラルの両立を推進します。 【カーボンニュートラルコンビナートの推進事業(国や県等の支援を活用した事業):8件】
2	1 産業 1 商工業の振興 4 中小企業等の経営安定化	商工会議所や金融機関等と連携し、経営課題の解決や制度融資による資金繰り支援を行うとともに、求職者への分かりやすい情報発信や創業支援等を通じて、中小企業振興と市内の就業・創業の促進を図ります。
3	1 産業 1 商工業の振興 3 企業立地の促進と新産業の創出	地域特性や優位性に関する情報発信や補助制度等による支援を基本に、関係機関との連携を密に図りながら、今後成長が期待される分野やカーボンニュートラルを推進する事業の創出、および既存企業の事業拡大等を促進します。 【事業所等設置奨励補助制度の指定件数(企業立地推進条例に基づく指定件数):190件】
4	7 生活基盤 3 都市拠点等の形成 1 中心市街地の拠点性の向上	官民が連携した賑わいの創出、回遊性の向上、公共施設等の利活用等により、公園都市(パークタウン)として中心市街地を活性化します。